

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 10 月 25 日 (2007.10.25)

【公表番号】特表 2003-510366 (P2003-510366A)
 【公表日】平成 15 年 3 月 18 日 (2003.3.18)
 【出願番号】特願 2001-527810 (P2001-527810)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)
A 6 1 K 39/395 (2006.01)
A 6 1 P 35/00 (2006.01)
C 1 2 N 15/09 (2006.01)
 C 0 7 K 14/715 (2006.01)
 C 0 7 K 16/28 (2006.01)
 C 0 7 K 19/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02
 A 6 1 K 39/395 E
 A 6 1 K 39/395 T
 A 6 1 P 35/00
 C 1 2 N 15/00 Z N A A
 C 0 7 K 14/715
 C 0 7 K 16/28
 C 0 7 K 19/00

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 6 日 (2007.9.6)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 増殖誘発リガンド (A P R I L) を発現する腫瘍細胞を処置するための薬学的組成物であって、該薬学的組成物は、以下：

a . 以下のアミノ酸配列を含むポリペプチド：
i . 配列番号 8 のアミノ酸 1 ～アミノ酸 1 8 4 に記載される配列に少なくとも 8 0 % 同一であり、かつ

i i . A P R I L に結合することができる、アミノ酸配列；

b . 以下のアミノ酸配列を含むポリペプチド：

i . 配列番号 8 のアミノ酸 1 ～アミノ酸 5 2 に記載される配列に少なくとも 8 0 % 同一であり、かつ

i i . A P R I L に結合することができる、アミノ酸配列；

c . 配列番号 8 のアミノ酸 8 ～アミノ酸 4 1 に記載されるアミノ酸配列を含むポリペプチド；または

d . 配列番号 8 に対する抗体を含む、薬学的組成物。

【請求項 2】 前記 (a) 、 (b) または (c) のポリペプチドが、分泌タンパク質の F c ドメインをさらに含む、請求項 1 に記載の薬学的組成物。

【請求項 3】 前記 (a) 、 (b) または (c) のポリペプチドが、免疫グロブリン

の F c ドメインをさらに含む、請求項 2 に記載の薬学的組成物。

【請求項 4】 前記免疫グロブリンが I g G である、請求項 3 に記載の記載の薬学的組成物。

【請求項 5】 前記免疫グロブリンがヒトである、請求項 4 に記載の薬学的組成物。

【請求項 6】 前記ポリペプチドが配列番号 1 2 を含む、請求項 5 に記載の薬学的組成物。

【請求項 7】 前記腫瘍細胞が、癌である、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 8】 前記癌が、肺癌、結腸癌、前立腺癌、および乳癌からなる群より選択される、請求項 7 に記載の薬学的組成物。

【請求項 9】 前記腫瘍細胞が哺乳動物に存在する、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 10】 前記哺乳動物がヒトである、請求項 9 に記載の薬学的組成物。